

障害者新聞

第97号
H27, 3月

発行人 → 医療法人社団
すんとおる

沼津市高沢町6-1
TEL → 055-922-8855
URL → <http://www.sunto-seiker.jp>

みなさん こんにちは!!

だんだん暖かくなり、過ごしやすくなりましたね☀️ですが、花粉症の方には辛い季節です🌸 マスクをする・薬を飲むなどして乗りきりましょう!!

さて、今日はフィットネスの山下さんのお話しです☆

初級障がい者スポーツ指導員

山下

皆さん こんにちは。メディフィット・スノーの山下です。最近の趣味は献血です。さて僕は昨年の12月に初級障がい者スポーツ指導員という資格取得のために研修に参加してきました。

なぜ初級障がい者の“がい”が漢字の“害”ではないのかという、障がい者を“害”という文字で表現するのは不適切であるということらしいです。僕もそう思います。

この研修の内容が障がい者スポーツという事で、受講生の中には聴覚障害者の方もいらっしゃいました。その方への配慮の

ため、講師の言葉を訳す手話通訳の方も同席していました。講義90分間の手話通訳は相当大変らしく、3人の手話通訳者が交代で通訳していました。聴覚障害者の方が講義を受けるといっけがこんなにも大変だったとは知りませんでした。

また、障がい者スポーツの種目についても学びました。障がい者が行うスポーツは我々健常者とあまり変わりありません。しかし、競技を行う時のルールや器具が違います。例えば、視覚障害者が行うバレーボールは鈴の入ったボールを使用したり、アーチェリーで首から下が麻痺している人は、口で弦を引張ったりと色々工夫して競技を行います。



講義でそういった人達がスポーツをやっているビデオを見たのですが、その内容が大変感動的なものでした!! 障害を抱えていてもスポーツに打ち込む姿勢や努力している姿が生き活きとしており、大変感動しました。今後は障がい者スポーツのイベントや大会などがあたら積極的にボランティアに参加していこうと思います。

フィットネスよりお知らせ

- ・春の体力UPキャンペーン
- ・健康運動教実(4月から)

詳しくは2階
メディフィットスノー
山下まで☆

実施中!!